

# 第2期 大山町ひと・暮らし・しごと創生総合戦略（令和2～6年度）

～一人ひとりの**楽しさ**が循環するまちへ～

## 目的

・第1期総合戦略の取り組みを継続発展させ、**将来人口目標を実現**するため

## 将来人口目標

・社会増減 **+30人**（令和6年度） ・合計特殊出生率 **1.95**（令和12年度）

## 3つの基本目標と基本施策

（1）基本目標1《ひと》  
すべての世代の**楽しさ**自給率を向上させる

- ①年少世代の**人材育成と総合・探究教育**の仕組みづくり
- ②**学生世代から就職期**における**キャリア探究**の場づくり
- ③**若者世代**の生活スタイルの多様性に**応じた語り場**づくり
- ④**壮年世代**の**技術を活かした課題解決**の仕組みづくり
- ⑤**老年世代**の**経験をアーカイブ化**
- ⑥**企業や住民団体**等と**連携した仕組み**づくり

（2）基本目標2《暮らし》  
定住、子育て、健康維持のための**仕組み**をつくる

- ①**空き家の掘り起こし**
- ②**定住施策（PPP/PFI）**の推進
- ③**家庭から子育て社会**の実現
- ④**高齢者の身体機能維持**のための**予防と生きがい**づくり
- ⑤**防犯、見守り**の推進
- ⑥**暮らしに関する選択肢**を広げる
- ⑦**環境保全活動**の推進

（3）基本目標3《しごと》  
地域の**人材**と**新たな人材**で産業を**発展**させる

- ①**販路の拡大**
- ②**事業承継者育成**、**人材不足**への対応、**地元雇用の推進**
- ③**インターンシップ**を通じた**人材の育成**
- ④**新たな働き方**への**環境整備**
- ⑤**新たな産業**の育成
- ⑥**新たな価値**の創造
- ⑦**小さな商いや地域商社**等への支援
- ⑧**観光施策、インバウンド**の推進

## 全体に通じる取り組み

①**情報インフラ**の整備、②**テクノロジー（5G）**の活用、③**SDGs**との関係

## 検証とフォローアップ

毎年度の検証と事業のブラッシュアップを行い、重要業績評価指標と将来人口目標の達成を目指す。

### 《5年後の大山町の目指す姿》

- ・大山の魅力を活かして、**一人ひとりの楽しさ**が**向上**するまち
- ・たくさんの方が集まり、つながり、**誰もが安心して暮らせる**まち
- ・町内の全ての産業を維持・創出し、**安定した生活を送れる**まち

